

## 技術等級資格

### 大会実績に基づく認定基準

平成 29 年 4 月改訂

種別	大会名	技術等級					
		Ex	Sp	1 級	2 級	3 級	4 級
一般男女	全日本選手権大会	32	*大会の権威：参加資格を Sp 以上とする				
	全日本社会人選手権大会	16	32				
	全日本シングルス選手権大会	16	32				
	東・西日本選手権大会	8	16	32			
	各ブロック選手権大会	4	8	16			
	各支部選手権大会（シングルスを含む）		4	8	32		出場
	各支部選手権大会地区予選					64	出場
	全日本社会人選手権大会	8	16	32			
	東・西日本選手権大会	4	8	16			
	各ブロック選手権大会		2	8			
成年	各支部選手権大会			4	16		出場
	各支部選手権大会地区予選					64	出場
	全日本学生選手権大会	8	32	64			
	全日本学生シングルス選手権大会	4	8	16	64		
	東・西日本学生選手権大会	2	16	32	64		
	東・西日本学生シングルス選手権大会		8	16	64		
	各ブロック学生選手権大会		8	16	64		出場
	各ブロック学生シングルス選手権大会		4	8	64		出場
	全日本高校選手権大会	4	16	32			
	ハイスクールジャパンカップ （ダブルス）	4	16	32			
高校	各ブロック高校選手権大会		4	8			
	各支部高校選手権大会 （シングルスを含む）				4	32	出場
	各支部高校選手権地区予選					64	出場
	各支部高校新人戦				8	32	出場

	各支部高校新人戦地区予選			16	出場		
	全国中学校大会	4	8				
	都道府県対抗全日本中学生大会		4				
	都道府県対抗全日本中学生大会 (シングルス)		2	8	出場		
中学	各ブロック中学校選手権大会		2				
	各支部中学校選手権大会			8	32		
	各支部中学校選手権大会 (地区予選)			16	出場		
	各支部中学校新人戦		2	16	出場		
	各支部中学校新人戦 (地区予選)			8	出場		
	全日本小学生選手権大会		2	8			
	全国小学生大会 (5年生の部)			4	16		
	全国小学生大会 (4年生以下の部)			2	8		
小学	全国小学生大会 (6年生の部) シングルス		2	8			
	各支部小学生選手権大会			8	出場		
	各支部小学生選手権大会 (地区予選)			4	出場		
	U-20 シングルス	2	4				
JOC 杯	U-17 シングルス	1	2				
	U-14 シングルス			2	4		
	U-20 ダブルス	2	4				
	U-17 ダブルス	1	2				
ジュニア ジャパン カップ	U-14 ダブルス			2	4		
	U-20 シングルス大会	2	4				
	U-17 シングルス大会	1	2				
	U-14 シングルス大会			2	4		
シニア関係		<b>S-Ex</b>	<b>S-Sp</b>	<b>1級</b>	<b>2級</b>	<b>3級</b>	<b>4級</b>
	全日本シニア選手権	4	8	16	32		
	東・西日本シニア選手権	2	4	8	16		
シニア	各ブロックシニア選手権		2	4	8	16	
	各支部シニア選手権			2	8	16	出場
	各支部シニア選手権 (地区予選)				2	8	出場

(注)：出場数が15ペア(名)以内の大会には、4級を除き適用しない。4級は出場数に関わらず認定できる。

1. 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数(一番右側の数字)の2倍以上の場合のみ適用される。
2. 出場数が最大認定数(一番右側の数字)の2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
3. 出場数が最大認定数(一番右側の数字)の1/2に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。
4. 各支部における選手権大会と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。

## 認定料

技術等級	認定料		
	日本連盟	支部	合計
Master	@20,000	@10,000	@30,000
Expert	@5,000	@4,000	@9,000
Senior – Expert	@5,000	@4,000	@9,000
Specialist	@3,000	@3,000	@6,000
Senior – Specialist	@3,000	@3,000	@6,000
1級	@1,500	@1,500	@3,000
2級	@1,000	@1,000	@2,000
3級	@500	@500	@1,000
4級	@500	@500	@1,000
名誉指導員	@20,000	@10,000	@30,000

○ 等級認定について

・ Master(Ma)は、Expert(Ex)・SeniorExpert(S-Ex)あるいはSpecialist(Sp)・SeniorSpecialist(S-Sp)の保持者のなかで、特にソフトテニス界に功労のあった45歳以上の者とし、支部からの推薦に基づき本部の選考によって認定する。

・ SeniorExpert(S-Ex)・SeniorSpecialist(S-Sp)は、各種大会における年齢種別が45歳以上の部に適用される。

・ Ex、Spは、検定会認定をせず、大会実績に基づき認定する。

**※個人からの(公財)日本ソフトテニス連盟宛の直接のお申込みは受け付けません。**

**必ず、支部技術等級担当者を通じてお申込みください**